

平成24年度 指定管理者モニタリングレポート

施設名	四日市市環境学習センター
所在地	四日市市本町9-8 本町プラザ4階
指定管理者	<p>名称 アクティオ株式会社</p> <p>代表者 代表取締役社長 植村 敏明</p> <p>住所 東京都目黒区下目黒1-1-11 目黒東洋ビル4階</p>
モニタリングの実施方針・方法等	<p>本施設の管理運営業務の確認にあたっては、管理運営状況を事業報告書、実地調査、利用者アンケート、指定管理者へのヒヤリング等により把握しました。</p> <p>その後、指定管理者の選定に用いた選定基準等に示された項目ごとに、次葉の通り、具体的な業務の履行状況等についての確認結果をコメントしたうえで、「モニタリングの総合コメント」及び「今後の業務改善に向けた考え方」を記載しました。</p>
担当部課 (問合せ先)	<p>環境部 環境保全課</p> <p>TEL : 059-354-8188</p> <p>E-mail : kankyouhozen@city.yokkaichi.mie.jp</p>

■ モニタリングの総合コメント

平成24年度は、四日市公害裁判から40周年の節目の年であり、四日市公害に対する市民の関心が高まり、「四日市公害写真展」や公害資料室の利用等で、来館者が増加した。また、「グリーンカーテン事業」を昨年に引き続き積極的に取り組み、事業参加者数の増加につながった。

新しい試みとして、「自然観察会」の全10回のうち2回にベビーカーコースを開設したり、「身近な自然調べ」などの講座の対象年齢制限の見直しを行ったり、子育て世代や中高生が参加しやすくなるよう配慮した。

イベントへの参加、魅力ある独自企画と各方面に力を入れて運営を行ってきた結果、環境学習センターの入館者や自主事業・出前事業など利用者を増やすことができたことは高く評価できる。

■ 今後の業務改善に向けた考え方

平成25年度は、「(仮)四日市公害と環境未来館」開館を見据えて、公害学習講座やボランティア養成講座、写真展等で、四日市公害について正しい情報をより広く発信するよう推進します。

また、地球温暖化など環境問題についての講座も、より一層充実させます。

基本的な考え方（施設の性格・目的等との合致、市民の平等な利用の確保、施設の効用発揮）

合目的性・公平性・効果性

四日市市環境学習センターの設置目的に則り、市民が人と環境の関わりについて理解と認識を深め、環境に配慮した行動がとれるように学習の振興を図り、良好な環境の創造に資するため環境学習の拠点施設として、より一層効果の高い環境教育の推進を実施しています。

業務内容

機能性・独創性（事業への具体的な取り組み方）

指定管理制度を導入以前に比べて、主催事業の数・内容も充実し、事業参加者も増加しています。また、平成24年度は、新しい試みとして、「自然観察会」の全10回のうち2回にベビーカーコースを開設したり、「身近な自然調べ」などの講座の対象年齢制限の見直しを行ったり、子育て世代や中高生が参加しやすくなるよう努めました。

責任性・実行性（施設の運営体制や組織）

管理責任者（常勤1名）を配置し、施設の管理運営に支障がない人員体制をとっています。職員の資質の向上を図るため、研修を実施し、施設の管理運営に必要な知識の習得に努めています。

明瞭性・規律性（適正な事務や経理）

利用者数等の統計事務、執務日誌を作成しています。毎月の運営実績報告書を作成・提出しています。月に1回程度、市と連絡協議の会議を開催しています。

安全性（安全管理、緊急時等の対応）

緊急時対応マニュアルを整備してスタッフへの周知徹底を図っています。犯罪を未然に防ぐため、「目配り」「気配り」「お声掛け」をスタッフ一人一人が実践しています。地震や台風等の災害時に備え防災マニュアルを作成し、緊急連絡網の作成・定期的な防災体制の確認を行っています。

社会性（環境等への配慮）

四日市市環境マネジメントシステム（YES）に協力し、省エネルギー、省資源及び廃棄物の減量等の環境への負荷低減に努めています。職員の健康管理についても、労働安全衛生法に規定されている労務管理や健康診断を実施しています。

事業収支

経済性

事業開催に伴う経費を、無駄削減の努力により賄っており、バランスのとれた事業収支となっています。

団体の経営状態

経営の健全性

指定管理者の財務状況については、昨年に比べ増収増益を達成しており、財務指標についても改善傾向がみられることから、経営の健全化は担保されており、企業経営、継続性に大きな問題は認められません。

施設概要調書

1. 施設の概要

平成24年度

施設名	四日市市環境学習センター		所管課: 環境保全課
所在地	四日市市本町9-8 本町プラザ4階		設置年月: 平成 8年 8月 1日
設置目的	市民が人間と環境との関わりについて理解と認識を深め、環境に配慮した行動がとれるよう学習の振興を図り、本市の良好な環境の保全と創造に資するために環境学習の拠点施設として、より一層効果の高い環境教育の推進を目的とします。		
設置の根拠 (法令、条例等)	四日市市環境学習センター条例(平成8年条例第11号)		
施設の概要		敷地面積 (㎡)	683.06
		延床面積 (㎡)	683.06
	設備の概要	4階占有部分 主要スペース ・環境学習室(定員72名) 92㎡ ・図書コーナー、事務コーナー 99㎡ ・環境情報コーナー 93㎡ ・四日市公害資料室 90㎡ ・環境実習室 69㎡ 計443㎡	
	事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・環境に関する知識の普及及び意識の啓発に関する事業 ・環境に関する研修事業 ・環境に関する情報の収集及び提供事業 ・市民、環境保全団体等の交流及び活動支援事業 ・環境学習に関する調査研究 ・その他環境学習に関する事業 	

2. 運営状況

項目	実施計画	実施内容 (事業報告書)	計画対比
開館日数	249日	250日	1日
開館時間	9:00~17:00	9:00~17:00	計画通り

3. 利用実績

項目	実施計画	実施内容 (事業報告書)	計画対比
延べ利用者数	9,000人	11,468人	2,468人
平均利用率	平均	36.1人/日	45.9人/日

4. 事業収支

(単位:円)

項目	実施計画	実施内容 (事業報告書)	計画対比
指定管理料	19,135,000	19,135,000	0
材料費収入	100,000	128,155	28,155
収入計	19,235,000	19,263,155	28,155
人件費	11,292,000	12,045,909	753,909
管理費	1,555,000	1,357,429	△ 197,571
消耗品費	520,000	492,362	△ 27,638
燃料費	50,000	57,018	7,018
印刷製本費	0	0	0
光熱水費	0	0	0
修繕料	20,000	14,490	△ 5,510
通信運搬費	320,000	330,699	10,699
広告料	0	0	0
手数料	0	0	0
保険料	0	0	0
委託料	315,000	315,000	0
賃借料	300,000	126,000	△ 174,000
その他	30,000	21,860	△ 8,140
事業費(ソフト事業等)	4,328,000	3,817,994	△ 510,006
一般管理費	2,060,000	2,060,000	0
支出計	19,235,000	19,281,332	46,332
収支	0 *	△ 18,177	△ 18,177

*収支不足額については、法人・団体会計から繰り入れられています。

平成24年度 四日市市環境学習センター 運営状況 チェックシート

1. 運営企画

項目	実施計画	実施内容	計画対比	検証・分析等	適否
開館日数	250	250	0	計画外の閉開館は無し	適
開館時間	2,000	2,000	0	計画外の閉開館は無し	適
事業開催	66	65	△ 1	雨天により自然観察会を中止	適

2. 利用実績

項目	実施計画	実施内容	計画対比	検証・分析等	適否
延べ利用者数	個人利用者数				
	団体利用者数				
	事業参加者数	9,000	11,468	2,468	グリーンカーテン事業等で計画を上回った。
事業参加者実績	A事業				
	B事業				
稼働率	平均				
	平日				
	土日祝				

3. 事業収支

項目	実施計画	実施内容	計画対比	検証・分析等	適否	
利用料金収入	A設備					
	B設備					
指定管理料	19,135,000	19,135,000	0	計画通り	適	
自主事業収入	材料費収入	100,000	128,155	28,155	材料費収入が計画よりも多かったため、収入計が計画を上回った。	
	B事業					
収入計	19,235,000	19,263,155	28,155		適	
人件費	11,292,000	12,045,909	753,909	〔勤務体制：正職3人〕 消耗品費は、削減に努めた。	適	
管理費	1,555,000	1,357,429	△ 197,571		適	
消耗品費	520,000	492,362	△ 27,638		適	
燃料費	50,000	57,018	7,018		適	
印刷製本費	0	0	0			
光熱水費	0	0	0			
修繕料	20,000	14,490	△ 5,510		適	
通信運搬費	320,000	330,699	10,699		通信運搬費は、郵送料等はなるべくまとめて送付したり、可能なかぎり手渡しにするなどして削減に努めたが、事業参加者数の増加に伴い、計画を上回った。	適
広告料	0	0	0			
手数料	0	0	0			
保険料	0	0	0			
委託料	315,000	315,000	0			適
賃借料	300,000	126,000	△ 174,000			適
その他	30,000	21,860	△ 8,140		適	
事業費(ソフト事業等)	4,328,000	3,817,994	△ 510,006	事業費は、職員でできることは職員で行い、ボランティア等関係者の協力で経費の削減に努めた。	適	
一般管理費	2,060,000	2,060,000	0		適	
支出計	19,235,000	19,281,332	46,332		適	
収支	0	* △ 18,177	△ 18,177		適	

* 収支不足額については、法人・団体会計から繰り入れられています。

<p>総合コメント</p> <p>昨年度と比べ、事業参加者数が増加しており、積極的な運営がなされている。</p> <p>また、ボランティア等関係者の協力も得て、職員ができることは職員で行い、経費の削減に努めていることは評価できる。</p>

平成24年度 四日市市環境学習センター 運営状況 チェックシート①-2

項目		事業分析	適否判断
利用実績		<p>事業参加者数が昨年度より増加した。 平成24年度は四日市公害裁判判決40周年の節目の年であり、市民の四日市公害への関心が高く、来館者数の増加につながった。 また、水生生物調査やグリーンカーテン講座については、積極的に取り組み、実績を伸ばした。</p>	適
事業収支	収入	<p>施設利用料については、徴収していない。 平成24年度は材料費として、128,155円を徴収した。</p>	適
	支出	<p>勤務体制は職員3人と計画どおりの配置となっていた。人件費が計画より高くなっていることについては、環境学習支援事業が見込みよりも多かったためだと考えられる。 通信運搬費は、郵送料等はなるべくまとめて送付したり、可能なかぎり手渡しにするなどして削減に努めたが、事業参加者数の増加に伴い、計画を上回った。 事業費は、職員でできることは職員で行い、ボランティア等関係者の協力で経費の削減に努めた結果、事業開催経費を少なく抑えて実施できた。</p>	適

平成24年度 四日市市環境学習センター 業務の履行状況 チェックシート

分類	対象	項目	確認方法	検証・分析等	適否	
総則	業務従業者の要件等	業務執行体制（各業務・作業責任者等）が明確になっているか、また、変更した場合連絡先を市に届出されているか	書面確認	契約書・仕様書通り	適	
	法令等の遵守	法令等で定められた書類を提出したか	—	該当なし	—	
	報告書等の提出		各業務計画書・報告書は提出されたか	書面確認	契約書・仕様書通り	適
			自主事業の計画書・報告書は提出されたか	書面確認	契約書・仕様書通り	適
			収支予算書・決算書は提出されたか	実地確認	契約書・仕様書通り	適
	意思疎通	市と指定管理者の責任者との間で十分に連絡がなされているか	指定管理者面談（毎月）	十分に情報提供されている。	適	
	各種管理記録等の整備保管		各種業務計画書が整備、保管されているか	書面確認	契約書・仕様書通り	適
			業務日誌等の報告書、点検記録は整備、保管されているか	書面確認	契約書・仕様書通り	適
			整備・修繕・事故・故障の履歴は整備、保管されているか（事業期間終了時まで）	書面確認	契約書・仕様書通り	適
			付保している保険を市に通知しているか（更新を含む）	—	該当なし	—
	非常時・緊急時の対応		緊急事態発生時の対処マニュアル（緊急連絡網の掲示を含む）が整備、保管されているか	書面確認	契約書・仕様書通り	適
			緊急発生時、ないし危険が予測される場合に直ちに措置を講じたか	—	該当なし	—
事故等の報告書が提出されたか			書面確認	契約書・仕様書通り	適	
建築物保守管理	点検・保守	点検・保守は確実に実行されているか	—	該当なし	—	
		法定点検、検査は選任資格者の責任によって計画・実施されているか	—	該当なし	—	
設備保守管理	取扱説明書	機器等の取扱説明書が整備・保管されているか	—	該当なし	—	
	点検・保守	点検・保守は確実に実行されているか 法定点検、検査は選任資格者の責任によって計画・実施されているか	— —	該当なし 該当なし	— —	
備品・什器等保守管理	取扱説明書	機器等の取扱説明書が整備・保管されているか	実地確認	契約書・仕様書通り	適	
	点検・保守	点検・保守は確実に実行されているか	書面確認	契約書・仕様書通り	適	
外構施設保守管理	点検・保守	点検・保守は確実に実行されているか	—	該当なし	—	
清掃業務	清掃	清掃は確実に実行されているか	—	該当なし	—	
警備業務	業務等	業務が計画書に基づいて実施されているか	—	該当なし	—	
		不審者に対し適宜質問をしたり、警察へ通報する等のマニュアルを作成しているか	—	該当なし	—	
	鍵管理	マスターキー等の管理は適切か	—	該当なし	—	
	防災	マニュアルは作成されているか	—	該当なし	—	
植物育成管理業務	樹木管理	剪定時期等は適切か	—	該当なし	—	
	花壇管理	四季の植栽は適切か	—	該当なし	—	
施設利用案内	行事開催案内	パンフレット類は整備されているか	実地確認	契約書・仕様書通り	適	
	ホームページ作成	ホームページは更新されているか	実地確認	契約書・仕様書通り	適	
管理システム受付業務	機器管理	研修を実施しているか	—	該当なし	—	
		更新・変更は常になされているか	—	該当なし	—	
		トラブルに対応したか	—	該当なし	—	

総合コメント

報告書、計画書、日誌、マニュアル等は、適正に作成、提出されている。

平成24年度 四日市市環境学習センター 自主事業の実施状況 チェックシート

項目	実施計画	実施内容	検証・分析等	適否
<p>別紙：「平成24年度各種講座に関する事業実施実績について」のとおり 適正に実施されている。</p>				適

総合コメント
 自主事業について、市民が参加しやすいようセンター内で議論されており、事業参加者数の増加につながっている。今後も、事業参加者の意見を聞きながら、より良い事業を展開していく必要がある。

平成24年度各種事業講座に関する事業実績について

1. 普及啓発事業

①自然観察会（指定事業）

身近な自然に対する関心を深め、自然に親しむことを目的に、市民を対象にして年10回実施しました。運営は、四日市自然保護推進委員会へ委託しました。

今年度から、新規にベビーカーコースを年に2回実施し、子育て世代にも参加していただきやすくしました。また、夏休みの観察会を夕方に設定しセミの羽化観察に重点を置き実施したところ、普段体験できない体験ができ、涼しい時間帯に家族で楽しめる講座となり、参加人数245名と過去最多記録となりました。

参加者数は、651名でした。

4/15 (日)	春の伊坂ダム周辺	64
5/13 (日)	新緑の里山	50
6/3 (日)	干潟のいきものたち	70
7/29 (日)	セミの羽化ウォッチング	245
8/12 (日)	川の生きもの&石ころ調査	70
9/9 (土)	国の天然記念物～御池沼沢	中止
10/14 (日)	いろいろドングリ	70
11/11 (日)	秋の里山	13
1/20 (日)	水鳥ウォッチングと植物の冬越し	29
2/17 (日)	早春の里山観察	40

②四日市の身近な自然調べ（指定事業）

小学生が身近な生き物に目を向けることにより、自然とのふれ合いを楽しむとともに自然への関心を深めてもらうため、年10回開催しました。半数の回で応募者が定員を上回り抽選を行いました。参加者数は、446名でした。

自然ふれあいコース

4/21 (土)	里山サバイバル～タケノコや山菜を探そう	45
5/19 (土)	カニ・カイパラダイス（共催 四日市港管理組合）	75
6/23 (土)	虫のフシギ	54
7/28 (土)	川の生きもの調査隊～絶滅危惧種をさがせ～	44
8/4 (土)	葉っぱ大研究	47
8/25 (土)	食虫植物のナゾをさぐれ	27

いきものミステリーコース

10/20 (土)	外来種ってなあに？	26
12/1 (土)	鳥のヒミツをさぐれ！	40
1/19 (土)	里山ミステリー	39
2/23 (土)	ホネから学ぶいきものミステリー	49

③ecoコロンブス号（企変 バスで行く環境教室）

市民の環境学習意欲や環境保全意識を高めることを目的に実施しました。

7/7 (土)	市内の環境保全の取り組み 【見学先】中部電力(株)川越火力発電所、三重古紙センター、環境思考生桑ステーション、四日市茶業振興センター	41
8/2 (木)	四日市公害と企業の環境対策 【見学先】環境学習センター、昭和四日市石油(株)、塩浜小学校、磯津→第三コンビナート、ポートタワー	47
10/13 (土)	食と環境のバスツアー 【見学先】野呂しいたけ園、赤須賀漁協、はまぐりプラザ、四日市ふるさとファーム	36
3/9 (土)	エコライフバスツアー(共催 東邦ガス) 【見学先】東山動物園、メガソーラーたけとよ	46

④こどもエコゼミ(企変 夏休み自由研究個別相談室)

夏休みにおける小中学生向けの環境学習支援として実施しました。地元商店街との共催事業であるソーラーカー講座も引き続き開催しました。

7/26 (木)	ソーラーカーをつくろう	56
8/4 (土)	サイエンス広場	44
8/8 (水)	天気の本シギ	45
8/17 (金)	植物スケッチ	31
8/18 (土)	ソーラークッカーを作ろう	86

⑤チャレンジ!エコ講座(企変 エコ工作体験教室)

工作体験だけでなく、日常生活で実践できる講座を取り入れました。

6/2 (土)	生ごみの堆肥化に挑戦しよう	61
12/26(水)	お正月飾り	30
3/16 (土)	環境にやさしい家庭菜園講座	42

⑥環境セミナー(企画事業)

市民を対象に3回実施しました。

4/14 (土)	水生生物指導員交流会	11
	やってみよう!みどりのカーテン (共催 四日市環境フォーラム)	
5/11 (金)	ララスクエア4階	70
5/12 (土)	イオンモール四日市北店	140
12/8 (土)	環境の仕事のハナシ	15

⑦エコまつり(企画事業)

企業、団体および行政などが協働・連携し、ワークショップを中心に、市民が身近にあるものから環境について楽しみながら体感できる学習の機会として年1回実施しました。

6/9 (土)	エコまつり	525
---------	-------	-----

2. 環境学習支援事業

①出前講座 水生生物調査

水生生物を調べることによって河川の水質判定を行うとともに、自然環境保護活動の普及・啓発をはかるため、水生生物調査指導員の協力を得て、水生生物調査を実施しました。

5/24	中部西小学校	80
6/1	富田小学校	134
6/12	川島小学校	157
6/26	常磐西小学校	63
7/10	下野小学校	77
7/29	川島地区	60
8/4	内部地区	61
9/11	桜小学校	81
9/13	三重小学校	102
9/26	中央小学校	48
10/11	八郷小学校	116

②出前講座 エコ工作

各地区センターなどからの要請を受けて、夏休みの工作を中心に、竹工作などの指導を行いました。

4/5	イオンチアーズクラブ四日市尾平 貝がらフォトフレーム	42
5/26	楠北幼稚園 間伐材うちわ	70
6/7	UR笹川団地おしゃべりサロン 布ぞうり作り	20
6/28	海蔵地区社会福祉協議会 間伐材うちわ	60
7/24	桜地区市民センター ミニログハウス	26
7/25	やさにしりボン シェルボード	25
7/25	虹の会 貝風鈴	45
7/31	河原田地区市民センター 貝風鈴	40
8/1	小山田地区市民センター 竹風鈴	21
8/3	四郷地区市民センター ミニログハウス	55
8/21	常磐地区人権文化育成協議会 竹ハウス	24
8/22	内部地区市民センター 竹風鈴	33
8/22	桜学童保育所 貝がらフォトフレーム	24
8/28	羽津地区市民センター 貝風鈴	15
8/29	塩浜地区市民センター 貝風鈴	28
9/18	松寺いきいきサロン 布ぞうり作り	16
10/2		14
12/5	北勢少年サポートセンター リース作り (来館)	16
12/20	小山田地区市民センター 門松作り	23

12/21	三重地区市民センター しめ縄作り	30
3/22	小山田地区市民センター ペットボトル顕微鏡	21

③四日市公害 環境学習支援

教育委員会編集の環境学習冊子「環境学習（四日市公害・生物多様性）事例・教材集（中学生版）」に資料提供など、発行に協力をしました。

小・中学校・大学や各地区からの依頼を受けて、環境に関する学習や公害学習を行いました。

四日市公害学習支援

4/11	(株)東芝四日市工場(来館)	10
5/17	JICE(来館)	32
5/30	KHエネケム(株)四日市工場(来館)	5
7/24	ICETT(来館)	21
8/7	三重県環境学習情報センター	25
8/16	三重大学国際保健医療研究会(来館)	5
8/30	楠小学校教員	37
9/19	立命館大学(来館)	17
9/27	楠小学校5年生(来館)	116
10/26	伊賀市阿山地区3小学校連合(来館)	58
11/1	いなべ市治田小学校5年生(来館)	33
11/9	楠小学校5年生	114
11/13	山手中学校(来館)	20
11/20	日永小学校5年生	100
11/28	西朝明中学校	123
11/30	松阪市立天白小学校5年生(来館)	78
1/23	八郷西小学校5年生	52

④出前講座 グリーンカーテン講座

昨年に引き続き、四日市市環境フォーラムとの共催事業として、市民に節電とCO₂削減による温暖化防止意識の啓発を目的として、各地区市民センターの協力を得て、温暖化防止講座とゴーヤ苗の配布を実施しました。

5/10	海蔵地区市民センター	31
5/12	河原田地区市民センター	23
5/13	塩浜地区市民センター	27
5/14	桜地区市民センター	35
5/15	富洲原地区市民センター	50
5/15	八郷地区市民センター	48
5/16	羽津地区市民センター	42
5/17	下野地区市民センター	26
5/20	三重地区市民センター	36

5/20	赤堀人権のまちづくり推進委員会 環境美化「すぎな」	13
5/22	四郷地区市民センター	59
5/23	内部地区市民センター	33
5/24	日永地区市民センター	30
5/27	国際共生サロン	35

⑤その他の環境学習支援

生ゴミの減量の啓発として、市民団体と協働して「ダンボールコンポスト講座」を実施しました。

5/4	イオンモール四日市北店 グリーンカーテン講座	100
5/26	下野地区市民センター ダンボールコンポスト講座	25
6/2	常磐地区市民センター ホタルの観察会	30
6/21	桜地区市民センター ダンボールコンポスト講座	15
6/22	常磐西小学校4年生 水質講座	58
6/23	下野地区市民センター ダンボールコンポストAF	13
7/19	桜地区市民センター ダンボールコンポストAF	8
7/30	教育委員会環境学習バス 水質講座（来館）	69
8/9	富田地区市民センター チリメンモンスターを探せ	18
8/10	八郷地区市民センター 葉っぱ大研究	29
9/15	八郷地区市民センター ダンボールコンポスト講座	18
9/25	富洲原地区市民センター ダンボールコンポスト講座	23
9/25	中央小学校4年生 水質講座	41
10/20	常磐西小学校 自然体験学習	60
10/23	富洲原地区市民センター ダンボールコンポスト講座AF	15
10/24	四日市知的障害者育成会 ゴミ学習（来館）	22
10/30	伊賀市友生小学校5年生 施設見学（来館）	126
11/16	川島地区市民センター ダンボールコンポスト講座	16
12/14	川島地区市民センター ダンボールコンポストAF	11

3. 環境保全活動人材養成事業

①環境リーダー養成講座（指定事業）

運営を四日市大学エネルギー環境教育研究会へ委託しました。

今年度から、より親しみやすいように「ステップアップエコカレッジ」とタイトルを変更し、修了単位の見直しを行いました。また、昨年度に引き続き講座を公開講座とし一般の方でも関心のある講座を受講できるようにしました。市内の団体の協力を得ながら、体験学習を重視した講座を行いました。

	修了生
基礎編	5
応用編	17
スキルアップ編	7

6/16 (土)	環境活動を始めるための講座	28
6/30 (土)	川から学ぶ四日市の環境	47
7/14 (土)	家計にプラス 上手な電気の使い方	34
9/8 (土)	地震・自然災害～東日本大震災から学ぶ～	27
9/22 (土)	環境問題のキホン ゴミ問題	36
10/6 (土)	バス視察研修～四日市の自然～	37
10/20 (土)	環境保全の先輩から学び今後の活動に活かす	23

教員編

8/9 (木)	理科教材で学ぶ環境学習	22
8/23 (木)	バス視察研修 味の素(株)、ドングリの観察と標本作製	31

実践編

11/17 (土)	バス視察研修～河川のしくみと生態系～	32
12/1 (土)	大気汚染と対策	15
12/15 (土)	里山保全と安全管理	20

②四日市公害解説ボランティア養成講座(独自新規事業)

「公害解説ボランティア養成講座」を開催し、人材養成を図りました。

10/27 (土)	四日市公害解説ボランティア養成講座1	9
11/10 (土)	四日市公害解説ボランティア養成講座2	12
11/15 (木)	四日市公害解説ボランティア養成講座3	8
11/16 (金)		4

③四日市公害教職員研修(独自新規事業)

教育委員会と連携し、教職員の公害学習研修を開催しました。今年度から、新規採用教員研修講座にも取り入れていただきました。

7/24 (火)	四日市公害 教員編	38
8/24 (金)	四日市公害 新規採用教職員研修	71
12/25 (火)	四日市公害 教員編	17

4. 独自事業

①エコ・クッキング(独自事業)(共催 東邦ガス)

東邦ガス(株)の協力を得て、料理を楽しみながら、日常の行動から環境に配慮する意識を持っていただくため実施しました。

4年目となり、年々人気が高くなり定員20名のところ、毎回100名を超えるご応募をいただきました。

6/28 (木)	大人のエコ・クッキング	20
9/15 (土)	親子でエコ・クッキング	22
1/26 (土)	大人のエコ・クッキング	20
2/16 (土)	親子でエコ・クッキング	23

②出展事業（独自事業）

広く市民にセンターを知っていただくため、出展事業を行いました。
貝がら工作などを行い、4,250名の方が参加されました。
CO2ダイエット作戦としてみどりのカーテンの推進を図るため、中部電力（株）の協力により、エキサイトバザールなどでアサガオとゴーヤの種の無料配布を行いました。

4/7（土）	エキサイトバザール	1,500
4/8（日）		
4/28（土）	春のエコフェア	600
5/20（日）	こどもまつり	1,200
7/21（土）	エコフェア	400
7/22（日）		
8/8（水）	教育委員会 こども科学セミナー	—
8/26（日）	環境シンポジウム	—
10/6（土）	秋のエコフェア	150

③パネル展（独自事業）

7/8（日）～7/15（日）	四日市公害写真展（ララスクエア）
8/1（土）～8/31（日）	四日市公害写真展
11/17（土）～11/30（金）	イタイイタイ病パネル展

④環境劇（独自新規事業）

昨年に引き続き、市内の子どもたちを募集してオリジナルの劇を上演しました。
参加した小学生やご観覧いただいた皆様にも環境について啓発できました。

8/6（月）	練習1	33
8/24（日）	練習2	28
8/25（土）	練習3	40
8/26（日）	発表 環境シンポジウム会場	100

5. こどもエコクラブ支援事業

市内の9クラブのメンバー13,069人、サポーター67人の方にご登録いただきました。四日市事務局として、登録事務や、全国事務局からの配布物の送付作業などを行いました。活動報告として、2団体から壁新聞が提出されました。

6. 情報提供事業

環境活動の活性化を図るための情報拠点として、ホームページの運用や情報発信を行いました。

①インターネットの活用

従来のホームページ<http://www.eco-yokkaichi.com>に加え、フェイスブックを開設しました。ブログ「えこぼん」でこまめにイベント情報や報告を行っています。

②環境情報誌の発行

- ・年1回、環境情報誌「エコピース」を2500部発行しました。
- ・イベント案内を中心とした「エコっばニュース」を月1回発行し、来館者などに配布し、各地区市民センターなど30か所に配架しています。

③「広報よっかいち」での参加者募集掲載、CTYの「ニュースエリア便」「ちゃんねるよっかいち」等の出演、エフエムよっかいちでの告知、記者発表を行い新聞社等のマスコミへのアプローチを行いました。また、一部の講座では、単独のチラシやティッシュ広告を作成し配布しました。

7. 館内運営・整備事業

- ①図書・ビデオの貸し出し業務を充実させるため、図書154冊、映像資料3本を追加しました。
- ②来館者に楽しんでいただけるようにお楽しみコーナーを企画しました。
 - ・マンスリー展示
 - ・夏休み企画「チリメンモンスターを探せ！」
 - ・新春企画「自然で福笑い」
- ③イタイイタイ病パネル展を開催しました。

8. 四日市公害資料室の管理運営

- ①公害資料室のパフレット4,000部を増刷しました。
- ②来館者、視察者の求めにより、資料室の説明を行いました。
- ③四日市再生「公害市民塾」の協力を得て、写真展を行いました。

平成24年度 四日市市環境学習センター 設備・備品の維持管理状況 チェックシート

分類	対象	項目	確認方法	検証・分析等	適否
総則	意思疎通	市と指定管理者の責任者との間で十分に連絡がなされているか	指定管理者面談	毎月1回打合せを行っている	適
	記録	整備・修繕・事故・故障の履歴は整備、保管されているか	書面確認	特別なことがあれば記録し、保管している。	適
建築物保守管理	点検保守	点検によって異常が認められる場合は、速やかに修繕、交換、分解整備、調整等を行っているか	—	該当なし	—
		不具合が生じた場合の報告を適切に行っているか	—	該当なし	—
		修理、更新が必要な場合は原因等を含めて速やかに報告しているか	—	該当なし	—
	修理	修繕工事は適切であったか	—	該当なし	—
設備保守管理	点検保守	点検によって異常が認められる場合は、速やかに修繕、交換、分解整備、調整等を行っているか	—	該当なし	—
		不具合が生じた場合の報告を適切に行っているか	—	該当なし	—
		修理、更新が必要な場合は原因等を含めて速やかに報告しているか	—	該当なし	—
	修理	修繕工事は適切であったか	—	該当なし	—
備品・什器等保守管理	点検保守	点検によって異常が認められる場合は、速やかに修繕、交換、分解整備、調整等を行っているか	書面確認	年1回備品の確認を実施し、異常があれば対応している。	適
		不具合が生じた場合の報告を適切に行っているか	書面確認	不具合が発生次第、報告を行っている。	適
		修理、更新が必要な場合は原因等を含めて速やかに報告しているか	書面確認	速やかに報告するよう連絡体制をとっている	適
	修理	修繕工事は適切であったか	—	該当なし	—
外構施設保守管理	点検保守	点検によって異常が認められる場合は、速やかに修繕、交換、分解整備、調整等を行っているか	—	該当なし	—
		不具合が生じた場合の報告を適切に行っているか	—	該当なし	—
		修理、更新が必要な場合は原因等を含めて速やかに報告しているか	—	該当なし	—
	修理	修繕工事は適切であったか	—	該当なし	—

総合コメント

備品等は、全て良好に維持管理されている。
 年1回は、備品リストと実際の備品状況を現地で確認を行っており、現地確認でも問題はない。
 毎月1回の面談の中でも、備品について随時報告があり、適性に管理されている。

平成24年度 四日市市環境学習センター サービスの質 チェックシート

分類	対象	項目	確認方法	検証・分析等	適否
運営業務	使用許可、 利用料金の 徴収	スムーズに予約できたか	—	該当なし	—
		許可証は速やかに発行されたか	—	該当なし	—
	施設利用案 内	行事開催案内の時期は適切か	書面確認	市の広報やホームページに適切な時期に掲載している。	適
		ホームページは見易いか	実地確認	写真やイラストを積極的に活用している。	適
	受付・対応 業務	担当者の接客態度は良かったか	実地確認	エレベーターを降りるとすぐ入口からの挨拶がある。	適
		利用者に対する指導は適切であったか	実地確認	使用者の立場に立ってやさしく指導している。	適
		業務従業者は名札を着用しているか	実地確認	朝礼時に名札を確認している。	適
運営業務	講座やイベントは満足できる内容であったか	書面確認	アンケートを実施し、次に活かしている。	適	
維持管理業務	施設・設備 の保守管理 業務	施設が利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか	—	該当なし	—
		設備が利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか	—	該当なし	—
	清掃業務	トイレトーパー、消毒用品、手洗い用石鹸は常に補給されているか	—	該当なし	—
		全体的（駐車場を含）に、見た目清潔に保たれているか	—	該当なし	—
	警備業務	避難経路には障害物がないか	—	該当なし	—
	外構・植栽 管理業務	機能・美観が良好な状態に保たれ、利用者が安全に利用することができるか	—	該当なし	—
		利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか	—	該当なし	—
		樹木・花壇は見栄え良く管理されているか	—	該当なし	—
		草刈りや除草はされているか	—	該当なし	—
	環境衛生管理業務	快適に利用できる環境となっていたか	—	該当なし	—
廃棄物処理業務	廃棄物は適切に分別が行われていたか	実地確認	分類種別ごとにゴミ箱を設置	適	
備品管理業務	利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか	実地確認	整理整頓されている	適	

総合コメント

行事開催案内は、こまめに更新されている。受付・対応については、挨拶が徹底されており、接客態度は良い。開催事業は、わかりやすく誰もが参加しやすい内容のものである。センター内も明るい雰囲気、イラストや写真を配置し、わかりやすく配慮されている。
サービスの質は良好である。